



## 京西公民館が 第71回優良公民館表彰を受賞しました

優良公民館表彰とは、全国の公民館の中で特に事業内容・方法等に工夫を凝らし、地域住民の学習活動に大きく貢献していると認められる公民館を文部科学省が優良公民館として表彰しているものです。今回当館は、「リフレッシュサロン（今年度名称は「ミニ体力UPサロン」）の取り組みが評価されました。

この事業は、地域にお住まいの方に近くにある公民館に目を向けていただき、利用者を増やすとともに、新旧の利用者が交流することで、公民館活動をより活性化させることを大きな目標に据えて取り組みを始めました。

この事業は朝のひと時にラジオ体操のように気軽に来られる約30分のストレッチ体操を月6回のペースで行っています。地域の皆さんの健康へのニーズは私たちの予想以上で、事業開始直後には数人だった参加者も、3年目の今では450人位になりました。昨年7月に行ったアンケートでは、6割を超える方がこの「リフレッシュサロン」をきっかけに公民館に通うようになったと回答されています。

またこの事業では、体操後に月一回「茶話会」を行い、公民館の活動について様々なテーマで話し合っています。例えば、「京西公民館にあっ



和室での体操



月一度の茶話会

たらしいなと思う自主グループ」について意見を出し合うというものです。この話し合いではたくさんの方の意見があり、当館で活動する「京西ヨガ教室」「ミニ手芸教室」「京西歌声ひろば」と、七条コミュニティスペースポーツ会館で活動する「ピンポン」のグループが立ち上がりました。また、「けいせい公民館まつりへの参加について」というテーマでは、減少傾向にあった来場者数に歯止めをかけるべく、この事業に参加している多くの方に事業ボランティアとなっていていただき、まつりの来場者を「ぜんざい」でもてなしをしてくださいました。この協力もあり、来場者が大きく増加し、まつりの成功に欠かせない大きな支えとなりました。その他にも、公民館の飾りつけや得意分野を持ち寄った相互学習、その他の自主グループの体験や紹介など、茶話会での話し合いから様々な実践につながっています。

このように参加者自身の健康や喜びだけに止まらず、交流やつながりも生みだしています。



ぜんざい作り



折り紙で公民館  
まつりの飾りつけ



銭太鼓の体験

花を活かし命を与えるのが生け花。周囲を幸せな気持ちにする風情を持っています。利休が「茶花は野にあるように」と言ったように、枯れた花も花器との調和によって風情がでます。大寒の中新芽を付けて春を待つ野草を見つけました。『新しい元号と共に春はやってきます！』ワクワクしますね。



職員一同、この受賞を励みとして、リフレッシュサロン（ミニ体力UPサロン）で得た成果をさらに発展させるべく、新しい参加者の方も合わせた多様な意見に耳を傾けながら、地域の皆さんと共に創る公民館の運営を目指して頑張っていきたいと思っています。これまで当事業に関わってくださった多くの利用者みなさんに感謝申し上げます。今後とも、京西公民館をどうぞよろしく願いいたします。

★自主グループ一覧をお渡しします

【公民館の開館時間】

午前9時～午後5時

※夜間の使用がある場合は午後9時まで

【休館日】

月曜・祝日

※月曜が祝日の場合は火曜も休館です

